

日本農業工学会第157回理事会議事録

日時：平成28年12月21日（水） 15：00～16：15

場所：東京大学農学部7号館7階会議室

出席者：大政会長、塩沢副会長、北野理事、野口理事、川越理事、羽藤理事、
岸田理事、町田理事、山路監事、三澤監事、東城事務局長

陪席者：武石事務局

欠席者：池口理事

資料

資料1 第156回理事会議事録（案）

資料2 第32回シンポジウムの報告・会計報告

資料3 平成28年度フェロー候補者の推薦状況

資料4 日本農業工学会賞2017候補者の推薦状況

資料5 日本農業工学会賞2017受賞講演会講演要旨執筆要領

資料6 第33回シンポジウム（2017）（案）

資料7 農業電化協会「災害に強く、省エネルギー、省CO₂にも寄与する
農村づくりの提案」

議事：

1. 第156回理事会議事録の承認

東城事務局長より、既にメール配信された議事録（案）とその修正案について説明があり、審議の後、配信された原案を議事録として採用することとし、承認された。

2. 第32回シンポジウムの報告

野口理事より、10月25日に開催された第32回シンポジウムについて、参加者は約120名との報告があった。シンポジウム会計で生じた剰余分については、理事会での申合わせにしたがい、半分を日本農業工学会への戻し金としたいとの提案があり、了承された。

3. 平成28年度フェローの選考について

塩沢フェロー選考委員長より、理事会に先立って開催されたフェロー選考委員会の審査結果について報告があった。審議の後、加盟学協会から推薦さ

れた平成 28 年度フェロー候補者 21 名について、フェロー授与を決定した。
フェロー授賞式は平成 29 年 5 月 16 日に行うこととした。

4. 日本農業工学会賞 2017 の選考について

塩沢日本農業工学会賞選考委員長より、理事会に先立って開催された日本農業工学会賞選考委員会の審査結果について報告があった。審議の後、加盟学協会から推薦された日本農業工学会賞 2017 候補者 9 名について、学会賞授与を決定した。なお、一部受賞者の受賞業績名の修正については、後日メール審議とすることとした。日本農業工学会賞 2017 表彰式ならびに受賞講演会を平成 29 年 5 月 16 日に行うこととした。

5. 日本農業工学会賞 2017 受賞講演会の講演要旨集について

東城事務局長より、平成 29 年 5 月 16 日開催予定の日本農業工学会賞 2017 受賞講演会の講演要旨執筆要領について説明があった。協議の後、執筆要領は今年度と同様のものとする、講演時間は 20 分とすることとした。

6. 第 33 回シンポジウム (2017) について

川越理事より、次年度の第 33 回シンポジウム「日本産農産物輸出の戦略と最新技術 (案)」について説明があった。意見交換の後、提案をもとに準備を進めていくことが了承された。

7. その他

- (1) 三澤監事より、本会が協賛した第 2 回農業電化シンポジウムの報告と御礼があり、続いて、農業電化協会で検討している「災害に強く、省エネルギー、省 CO₂ にも寄与する農村づくりの提案」について説明があった。
- (2) 野口理事より、招致していた CIGR2022 World Congress の開催が正式に決定したとの報告があった。今後は日本学術会議 CIGR 分科会の組織委員会を中心に準備が進められる予定であることが紹介された。

次回予定 (158 回理事会)

下記の候補日について、メール会議で日程調整することとした。

平成 28 年 4 月 8 日 (土) 15 時 00 分～17 時 00 分

場所：東京大学農学部 7 号館 7 階会議室